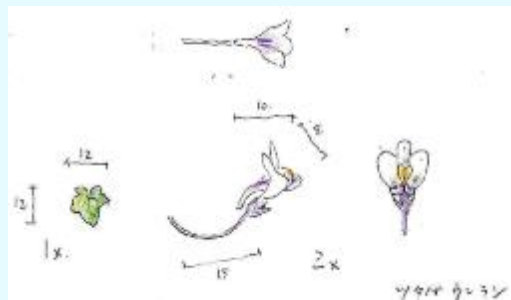
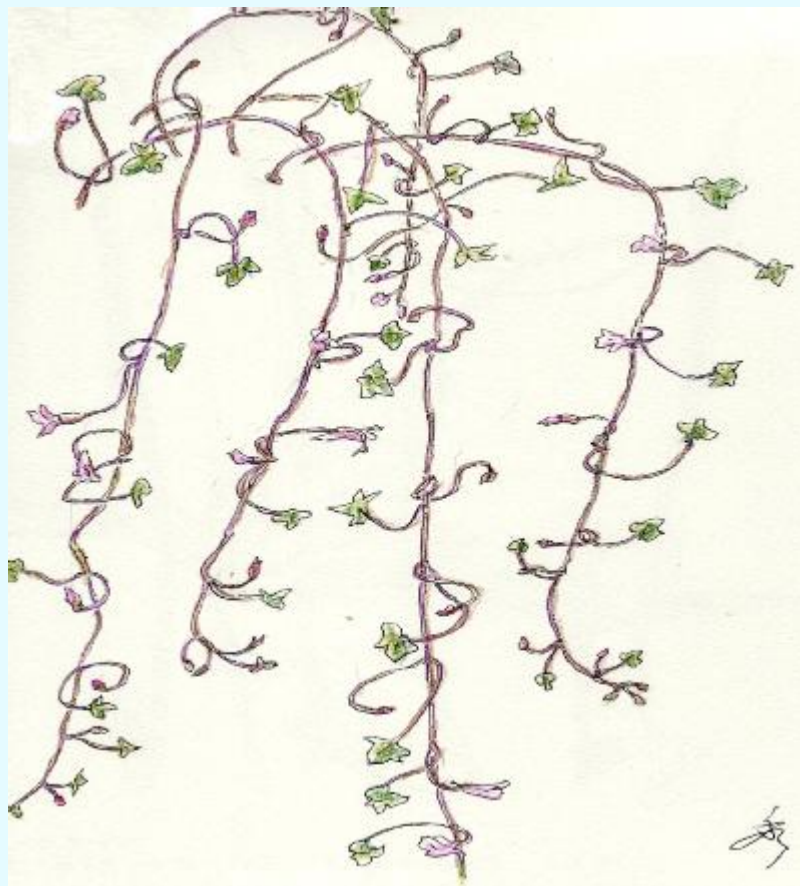


見ぬま田んぼ・野草スケッチ「ツタバウンラン」 蔦葉海蘭と書く)

分類：オオバコ科

属名：ツタバウンラン属

花言葉：遠い夢



ツタバウンランは、2016年5月に描いた花で近くのバス道路を歩いていて植え込みの植栽に絡まってして咲いていた花です。この花がベランダに置いてある植木鉢に花をさかせていたのです。植えた記憶がないので種が飛んできて根づいたようです。写真はその花です。



「ツタバウンラン」

別名ツタガラクサ、ウンランカズラ。

世界：	ヨーロッパ原産、北海道から本州に帰化
生育地：	道端、石崖や空き地などで見る
茎 丈：	茎は赤み
葉	手の平状で形がツタの葉に似ている
花期：	初夏から夏
花・花色：	唇形で、薄い青紫色をしており距（きょ）がある
種子：	果実
特徴：	常緑のつる性多年草
由来	葉が花が海岸の砂地に生えるウンランの花に似ているところから
神戸付近の野草・樹木の観察紀行 のサイト 記事と右写真はウィキペディアより	
20. 7. 5	